

# 市職員の給与などの

「高梁市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の任免と職員数、職員の給与、勤務時間その他条件、分限・懲戒処分の状況について、その概要を公表します。

■問い合わせ 総務課職員係 (☎20205)

## 1. 職員の任免および職員数に関する状況

### 1. 職員採用の状況 (H23.4.2～H24.4.1) (単位：人)

区分	採用	退職	計
一般行政職(保育士含む)	8	18	△10
技能労務職	0	3	△3
教育職	2	3	△1
消防職	2	2	0
医療職	4	2	2
企業職	0	0	0
計	16	28	△12

(注) 採用には、平成24年4月1日採用を含む  
高梁地域事務組合、岡山県教育委員会との異動に伴うものも含む

### 2. 職員数の推移 (単位：人)

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
職員数	838	815	757	724	697	678	671	659
対前年	—	△23	△58	△33	△27	△19	△7	△12

(注) 教育長を含む

### 3. 部門別職員数の状況 (単位：人)

部門	職員数		対前年度増減数	24年度の主な増減理由	
	23年度	24年度			
一般行政	議会	5	5	0	
	総務	99	100	1	体制強化
	税務	20	19	△1	事務の統廃合
	農水	41	39	△2	事務の統廃合
	商工	5	5	0	
	土木	40	37	△3	事務の統廃合
	民生	93	91	△2	事務の統廃合
	衛生	36	35	△1	事務の統廃合
小計(A)	339	331	△8		
特別行政	教育	99	93	△6	給食センターの統廃合、幼稚園教諭退職者不補充、事務の統廃合
	消防	65	65	0	
小計(B)	164	158	△6		
普通会計(A)+(B)	503	489	△14		
公営企業等会計	病院	98	99	1	医師の採用による増、看護師退職者不補充による減
	水道	11	11	0	
	下水道	8	7	△1	事務の統廃合
	その他	51	53	2	体制強化
	小計(C)	168	170	2	
合計(A)+(B)+(C)	671	659	△12		

(注) 職員数は一般職に属する職員の数(教育長含む)で、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含む  
\*高梁地域事務組合派遣職員のうち、クリーンセンター派遣職員は除く  
\*臨時職員、非常勤嘱託職員は除く

### 4. 一般行政職の標準職務別職員数の状況 (H24.4.1)

区分	主事補	主事級	係長級	課長補佐級	課長級	次長級	部長級	計
職員数(人)	8	123	72	47	42	9	5	306
構成比(%)	2.6	40.2	23.5	15.4	13.7	3.0	1.6	100.0

(注) 区分の欄は、代表的な標準職務名

## 2. 職員の給与の状況

### 1. 人件費の状況 (23年度普通会計決算)

住民基本台帳人口(H24.3.31)	33,552人
歳出額(A)	24,034,534千円
実質収支	483,774千円
人件費(B)	4,261,390千円
人件費率(B)÷(A)	17.7%

(注) 人件費は、市長・議員などの給与・報酬を含む

### 2. 職員給与費の状況 (24年度普通会計当初予算)

職員数(A)	497人
給与費	
給料	1,881,682千円
職員手当	289,968千円
期末・勤勉手当	672,784千円
計(B)	2,844,434千円
1人当たりの給与費(B)÷(A)	5,723千円

(注) 職員手当とは、扶養手当、通勤手当、時間外手当、管理職手当などの諸手当

### 3. 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	325,400円	43.0歳

### 4. 職員の初任給の状況

区分	決定初任給	採用2年経過月給額
一般行政職		
大学卒	164,600円	181,300円
高校卒	140,100円	148,500円

### 5. 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

区分	学歴	経験年数(年以上～年未満)		
		7～10年	15～20年	25～30年
一般行政職	大学卒	233,600円	308,100円	389,000円
	高校卒	206,800円	275,800円	345,300円

# 状況を公表します

### 6. 一般行政職の給与水準

(※1)ラスパイレス指数	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	24年(※2)参考
指数	95.1	94.6	94.5	94.8	96.1	96.5	96.3	104.7	96.8

(※1)ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100として比較した指数。

(※2)国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置がないとした場合の値

### 7. 職員手当の状況

#### (1) 期末・勤勉手当

区分	支給割合(月分)			
	23年度		24年度	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225	0.675	1.225	0.675
12月期	1.375	0.675	1.375	0.675
計	2.60	1.35	2.60	1.35

職制上の段階、職務の級等による加算措置…有

#### (2) 時間外勤務手当 (23年度)

支給総額	107,589千円
職員1人当たり支給年額	214千円

#### (3) 退職手当 (23年度普通会計)

区分	支給割合(月分)	
	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.5	30.55
勤続25年	33.5	41.34
勤続35年	47.5	59.28
最高限度額	59.28	59.28
1人当たり平均支給額	3,260千円	25,101千円

(注) 支給割合は、岡山市町村総合事務組合の規定による市長・副市長・教育長は除く

#### (4) 特殊勤務手当 (23年度)

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合	32.4%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	114,130円
手当の種類(手当数)	12
代表的な手当の名称等	救急業務従事職員の特殊勤務手当、清掃作業従事職員の特殊勤務手当、社会福祉事務従事職員の特殊勤務手当、夜間看護業務従事職員の特殊勤務手当など

#### (5) その他

扶養手当	配偶者、子どもなどの区分により扶養親族1人につき月額6,500円～13,000円
住居手当	借家などに限り月額最高27,000円
通勤手当	〈交通機関利用職員〉6カ月定期相当額(支給限度額1月40,000円×6カ月) 〈交通用具使用職員〉通勤距離を基礎に積算した額(支給限度額1月30,000円)

### 8. 特別職の報酬等の状況 (24年度)

区分	給料・報酬月額	期末手当(月分)		
		6月期	12月期	計
市長	664,000円 (830,000円を20%減額中)	1.85	2.00	3.85
副市長	603,000円 (670,000円を10%減額中)			

区分	給料・報酬月額	期末手当(月分)		
		6月期	12月期	計
議長	404,000円 (425,000円を5%減額中)	1.60	1.70	3.30
副議長	339,000円 (357,000円を5%減額中)			
議員	325,000円 (342,000円を5%減額中)			

## 3. 勤務時間その他の勤務条件の状況

### 1. 職員の勤務時間 (標準的なもの：月～金曜日)

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	正午～午後1時
1週間当たりの勤務時間	38時間45分

### 2. 年次有給休暇の平均取得状況 (24年)

平均取得日数	7.6日
取得率	19.6%

(注) 取得率は、取得日数÷付与日数により算出

### 3. 育児休業の取得状況 (23年度) (単位：人)

区分	育児休業取得者 (うち前年度からの取得者)
男性職員	1(0)
女性職員	12(8)
計	13(8)

## 4. 職員の分限および懲戒の状況

### 1. 分限処分の状況 (23年度) (単位：人)

区分	休職	免職	計
勤務実績が良くない場合	—	—	—
心身の故障の場合	8	—	8
職に必要な適格性を欠く場合	—	—	—
刑事事件に関し起訴された場合	—	—	—
計	8	—	8

### 2. 懲戒処分の状況 (23年度) (単位：人)

区分	戒告	減給	停職	免職	計
被処分者数	7	1	1	—	9